

4 文法1 言葉の単位

組	
番号	
氏名	

1 次の「言葉の単位」を、大きい順番に並べましょう。
「文・文章・文節・単語・段落」

2 次の各文を(例)にならって文節ごとに「」で区切りましょう。
さらに、(例)にならって単語のひとつひとつに「」線を引きましょう。

(例) 母「は」いつも「朝食」を「作る」。

- ① 大きな月がぼっかり浮かぶ。
- ② イソギンチャクしよくしゅの触手すゝには鋭い針があるのだ。
- ③ ヤドカリの生態を調べて発表させる。
- ④ じっくり考えないと解けない問題だ。
- ⑤ 西の空が赤いので明日は晴れそうだ。

3 次の各文から主語と述語を一文節で書き出さない。

- ① 大きな月がぼっかり浮かぶ。
主語「」述語「」
- ② しだいに暖かくなり、やがて泉ヶ岳の雪も消えた。
主語「」述語「」

4 次の各文から、修飾語になっている文節を全部書き出さない。

- ① 大きな月がぼっかり浮かぶ。
「」
- ② おそらく明日から太平洋側の海が荒れるだろう。
「」